

| | | | | | |
|---------------|--|-----------|---------------------------|-------|--------------------|
| 学校教育目標 | 西谷中学校は生徒の自己実現を支援するために、次の力を伸ばします。 | | | | |
| | ○自ら学び、考え、問題を解決する力(知) ○自他の生命を尊重し、心と体の健康を向上していく力(徳・体) ○社会の変化に対応し、行動できる力(公・開) | | | | |
| 学校概要 | 創立 58 周年 | 学校長 野口 弘之 | 副校長 神林 康之 | 3 学期制 | 一般学級: 17 個別支援学級: 4 |
| | 児童生徒数: 624 人 | | 主な関係校: 川島小学校・市沢小学校・鶴ヶ峯小学校 | | |

| 教育課程全体で育成を目指す資質・能力 | 中ブロック | 小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組 |
|---|-----------------------------------|---|
| <自分づくりに関する力> ・自己肯定感 ・他者理解 ・共同性 ・課題への対応力 ・思いやりの心 ・より良い社会作りへの意識・社会参画・自立心・伝え合うことによる考えの深化・夢や目標をもち、生き方を追求 | 西谷中学校 川島小学校 市沢小学校 鶴ヶ峯小学校 | ○自分も他の人も大切にし、人や社会とつながる子ども ○自分の考えを表現し、ともに学び合える子ども ・小中一貫教育研究会(令和元年度「西谷中学校会場」)の実施 ・定期的な情報交換(ブロック内児童支援専任と生徒指導専任の協議会、教務主任会、新入生に関わる情報交換) ・児童生徒の交流(中学校での授業見学、部活動体験など) ・教員の交流(年間3回の小学校の授業参観) |

| | |
|---------------|---|
| 中期取組目標 | ○「チーム西谷」として、全職員が一丸となって活力と魅力にあふれる学校づくりを目指します。 ・学力を伸ばします。(「主体的・対話的で深い学び」を視点とした「分かる授業」の実践による資質・能力の育成) ・体力を伸ばします。 (授業や学校行事、部活動等を通じた継続的な体力向上の取組と心身ともに健康な個と集団の育成) ・社会力を伸ばします。 (人権や自他の生命を尊重し、互いのよさを認め合える集団の育成、地域に愛される集団の育成) |
|---------------|---|

| 重点取組分野 | 具体的取組 |
|---------------------------------------|---|
| 生きて はたらく 知 担当 学習指導部 | ①授業において目標や見通しを示し、子どもが主体的に取り組んだり、学び合ったりする「分かる授業」を目指す。 ②校内授業研や小中一貫教育推進ブロック授業研において授業研究を進め、授業改善を図る。 |
| 豊かな心 担当 学習指導部・特活指導部 | ①道徳や学活、各教科等の授業をはじめとして、人権作文への取組や募金活動、ペットボトルキャップ回収などの活動を通して、自己有用感と思いやりの心を育み、人権意識を高める。②挨拶や時間を守る生活習慣を定着させるとともに、地区懇談会等で、地域とつながる活動の充実を図る。 |
| 健やかな体 担当 保健指導部・保健体育科 | ①一校一実践運動の「大縄跳び」等への取組を通して、体力の向上を図る。 ②授業や学校行事、部活動を通して、運動の楽しさ、身体を動かすことの意味を理解させ、健康で安全な生活が送れるような健康教育の充実を図る。 |
| 生徒指導 担当 生活指導部 | ①定期的に教育相談を行い、担任だけでなく多くの職員で生徒一人ひとりを見るという意識を定着させ、生徒理解に基づいた生徒指導の実践につなげる。②不登校生徒や課題のある生徒に対して、関係機関との連携を図りながら、支援や指導の充実を図る。 |
| キャリア教育 担当 学習指導部 | ①地域の教育資源を生かし、1年では、職業講話、2年では職場体験を実施し、将来を見据えた勤労観や職業観を育む。②3年では、卒業後の具体的な進路の決定に向けて、進路情報コーナーの設置や校内高校説明会を実施するなど、適切な情報を提供する。 |
| 特別支援教育 担当 特別支援教育校内委員会 | ①特別支援校内委員会を定期的に開催し、支援が必要な生徒一人ひとりに丁寧に関わり、学校組織として支援できる体制を整える。 ②カウンセラーや区役所等の関係機関との連携を密に行い、継続的な支援を行う。 |
| 保護者・地域との連携 担当 生活指導部 | ①学校・家庭・地域連携事業や地区懇談会等の機会を通じて、本校の教育課程や教育活動についてご理解いただくとともに、生徒の地域活動への参加体制を整える。 ②保護者との連絡を密に行い、協力関係や信頼関係の構築に努める。 |
| 教育環境整備 担当 事務部 | ①校内の安全点検や破損状況調査を定期的実施し、破損個所の修繕等、環境整備に努める。 ②職員室内の棚類や机等の交換を検討し、職員室の環境整備を行う。 |
| いじめへの対応 担当 いじめ防止対策委員会 | ①いじめアンケートを複数回実施するとともに、毎月、いじめ防止対策委員会を開催し、学校全体でその結果の共通理解を図り、迅速、丁寧に対応する。 ②あらゆる教育活動で自分と他の人を大切にする心を育て、いじめの未然防止を図る。 |
| 人材育成・組織運営(働き方改革) 担当 教務部・管理職 | ①西谷中教師塾(メンターチーム)を組織し、月1回程度の自主研修を行い、経験の浅い職員の教師力向上を目指す。②業務内容の精選や効率化を図り、組織が効果的に運営できるよう、学年連絡会や指導部会、事務部会の充実を図る。③子どもや地域の実状を踏まえ、持続可能な部活動の在り方について検討し、共通理解を図る。 |